



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社コロナ

コード番号 5909 URL <https://www.corona.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大桃 満

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長兼
情報システム部担当 (氏名) 五十嵐 義夫 (TEL) 0256-32-2111

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	18,904	0.2	△865	—	△724	—	△532	—
2025年3月期第1四半期	18,861	5.5	△323	—	△222	—	△188	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △388百万円 (—%) 2025年3月期第1四半期 △94百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△18.23	—
2025年3月期第1四半期	△6.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	103,151	75,485	73.2
2025年3月期	102,226	76,282	74.6

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 75,485百万円 2025年3月期 76,282百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	14.00	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	40,200	0.2	△400	—	△200	—	△100	—	△3.42
通期	86,700	1.7	1,000	△25.6	1,400	△17.9	1,000	△9.4	34.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期1Q	29,342,454株	2025年3月期	29,342,454株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年3月期1Q	133,578株	2025年3月期	133,548株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期1Q	29,208,894株	2025年3月期1Q	29,176,249株
------------	-------------	------------	-------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関連する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が緩やかに改善した一方で、原材料・エネルギー価格の高止まり、物価上昇等による経済活動や国民生活への影響が続きました。また、各国の通商政策などによる景気の先行き不透明な状況が継続しております。

住宅関連機器業界においては、建築物省エネ法及び建築基準法の改正に伴う駆け込み需要の反動などもあり、新設住宅着工戸数は弱含みで推移しました。

このような状況の中、当社グループは持続可能な社会に向けた「2026ビジョン」の実現を目指し、第10次中期経営計画のもと、3つの基本戦略「脱炭素社会に向けた事業ポートフォリオの再構築」「『楽』から『楽しい』への事業領域拡大」「経営基盤の再構築」の取り組みを開始しました。

これらの取り組みにより、製品の種類別売上高の概況は、以下のとおりとなりました。

<暖房機器>

暖房機器の売上高は、1,237百万円(前年同四半期比12.5%増)となりました。

<空調・家電機器>

空調・家電機器の売上高は、6,782百万円(前年同四半期比8.5%減)となりました。

ルームエアコンは、設置工事が不要なウインドタイプが順調に推移したものの、メーカー間の販売競争の激化などの影響もありセパレートタイプが前年同四半期を下回ったことで、空調・家電機器全体は前年同四半期を下回りました。

<住宅設備機器>

住宅設備機器の売上高は、9,710百万円(前年同四半期比8.8%増)となりました。

エコキュートは政府の補助金制度を活用した積極的な販売活動を進めたことで順調に推移しました。また、石油給湯機や家庭用給湯・暖房システム用のヒートポンプユニットの販売も前年同四半期を上回ったことで、住宅設備機器全体は前年同四半期を上回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は18,904百万円(前年同四半期比0.2%増)となりました。利益面については、住宅設備機器が順調に推移したものの、空調・家電機器の販売価格低下及び数量減少、原材料などの仕入価格や人件費、物流費などの販売費及び一般管理費の上昇もあり、営業損失は865百万円(前年同四半期の営業損失323百万円)、経常損失は724百万円(前年同四半期の経常損失222百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は532百万円(前年同四半期の親会社株主に帰属する四半期純損失188百万円)となりました。

『当社グループの四半期業績の特性について』

当社グループは、通年商品の住宅設備機器のほか、夏季に需要の多いルームエアコンを中心とした空調・家電機器と冬季に需要の多い暖房機器を取り扱っているため、業績に季節的変動があります。売上高及び利益は、暖房機器の割合が高い第3四半期連結会計期間に増加する傾向にあります。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間の流動資産の残高は、前連結会計年度と比べ1,593百万円増加し、54,129百万円となりました。これは電子記録債権が3,843百万円減少した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が2,602百万円、有価証券が1,547百万円、商品及び製品が850百万円それぞれ増加したことが主な要因であります。

売上債権につきましては、主に空調・家電機器の売上増加に伴い増加した一方、前期末における債権の資金化が進んだことにより減少しております。有価証券につきましては、償還期限が1年未満になった債券の振替及び譲渡性預金への預け入れによる増加であります。商品及び製品につきましては、主に空調・家電機器の在庫が減少した一方、暖房機器及び住宅設備機器の在庫が増加しております。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間の固定資産の残高は、前連結会計年度と比べ669百万円減少し、49,021百万円となりました。これは投資有価証券が600百万円減少したことが主な要因であります。

投資有価証券につきましては、主に時価の上昇により増加した一方、償還期限が1年未満になった債券の振替により減少しております。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間の流動負債の残高は、前連結会計年度と比べ1,875百万円増加し、24,566百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が736百万円、流動負債のその他が1,315百万円それぞれ増加したことが主な要因であります。

支払手形及び買掛金につきましては、主に暖房機器の生産量が減少した一方、空調・家電機器の生産量の増加などに伴い増加しております。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間の固定負債の残高は、前連結会計年度と比べ153百万円減少し、3,099百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間の純資産の残高は、前連結会計年度と比べ797百万円減少し、75,485百万円となりました。株主資本においては、利益剰余金が配当金の支払により408百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失により532百万円それぞれ減少しております。その他の包括利益累計額においては、その他有価証券評価差額金が142百万円、退職給付に係る調整累計額が1百万円それぞれ増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2025年5月9日公表の2025年3月期決算短信に記載した業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,544	3,789
受取手形、売掛金及び契約資産	9,786	12,389
電子記録債権	11,116	7,272
有価証券	11,200	12,747
商品及び製品	13,665	14,516
仕掛品	641	908
原材料及び貯蔵品	1,149	1,323
その他	1,433	1,184
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	52,536	54,129
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,465	3,415
土地	10,210	10,210
その他（純額）	3,205	3,168
有形固定資産合計	16,881	16,794
無形固定資産	360	397
投資その他の資産		
投資有価証券	22,664	22,064
その他	9,808	9,790
貸倒引当金	△24	△24
投資その他の資産合計	32,448	31,830
固定資産合計	49,690	49,021
資産合計	102,226	103,151
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,457	17,194
未払法人税等	230	52
製品保証引当金	515	516
その他	5,487	6,802
流動負債合計	22,691	24,566
固定負債		
退職給付に係る負債	15	15
その他	3,237	3,083
固定負債合計	3,252	3,099
負債合計	25,944	27,665

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,449	7,449
資本剰余金	6,686	6,686
利益剰余金	59,503	58,562
自己株式	△130	△130
株主資本合計	73,509	72,568
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	684	826
土地再評価差額金	744	744
退職給付に係る調整累計額	1,344	1,346
その他の包括利益累計額合計	2,772	2,916
純資産合計	76,282	75,485
負債純資産合計	102,226	103,151

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	18,861	18,904
売上原価	15,317	15,681
売上総利益	3,544	3,222
販売費及び一般管理費	3,868	4,087
営業損失(△)	△323	△865
営業外収益		
受取利息	46	61
受取配当金	42	54
有価証券売却益	1	—
持分法による投資利益	—	1
その他	21	24
営業外収益合計	110	142
営業外費用		
支払利息	0	1
持分法による投資損失	6	—
為替差損	1	—
その他	0	0
営業外費用合計	9	1
経常損失(△)	△222	△724
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	0	3
特別利益合計	0	3
特別損失		
固定資産除却損	2	0
その他	0	0
特別損失合計	2	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△225	△721
法人税、住民税及び事業税	27	30
法人税等調整額	△64	△218
法人税等合計	△37	△188
四半期純損失(△)	△188	△532
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△188	△532

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純損失(△)	△188	△532
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	83	142
退職給付に係る調整額	10	1
その他の包括利益合計	93	143
四半期包括利益	△94	△388
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△94	△388
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社グループの事業は、住宅関連機器の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	437百万円	470百万円